

管理栄養士・栄養士の皆様へ

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大しています。

酷暑の毎日ですが、いかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルス感染症は昨年の5月に「5類」に移行し、人と人との交流が徐々に戻っていましたが、現在新型コロナの感染状況は全国的に拡大傾向にあり、長崎県の直近の7月第2週のデータは、全国5000の医療機関からの報告をもとに公表する「定点把握」で22.40と全国平均の11.18の約2倍となっています。

この感染拡大を受け、7月22日には厚生労働省で専門家から意見を聞く会合が行われ、参加した専門家からは手洗いやマスクの着用など、基本的な対策を改めて呼びかける必要があるなどの意見が出されました。また、会合では、それぞれの専門家から、新型コロナの今後の感染状況について、8月から9月にかけて流行のピークを迎える可能性があることや、解熱剤などの薬が足りない現状、九州や沖縄などでは、入院の調整が難しい地域が出ていることなどが報告されたということです。

専門家からは国に対し、換気や手洗いの徹底、マスクの着用などの基本的な対策を改めて呼びかける必要があるなどの意見が出されたということです。皆様方も基本的な感染予防対策の実施を行ってください。

令和6年7月24日

公益社団法人 長崎県栄養士会 会長 山口佳代子